学校番号	110

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	第１学年 (芸能文化科)	数研出版 ・改訂版 BIG DIPPER English Communication Ⅰ ・改訂版 BIG DIPPER English Communication Ⅰ ベーシックノート ・改訂版 BIG DIPPER English Communication Ⅰ ワークブック 新興出版社啓林館 ・サンダイヤル高校英語のスタートライン 改訂版 エミル出版 ・Focus on Listening Elementary 駿台文庫 ・システム英単語 5 訂版 For Starters ・システム英単語 5 訂版

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅠの授業では、「話すこと」、「書くこと」を重視しながら、「聞くこと」、「読むこと」を加えた４技能を総合的に高めていくことを目指しています。そのため、基本的な文法事項を理解した上で、問題演習を繰り返し行い、理解を深めていきます。また、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考え等について話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・英語の文法や語彙については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・教科書や副教材の音声を用いた音読や暗唱を多く取り入れます。英語の正確な発音やイントネーションに留意し、適切な速度ではっきりと話すことで、聞いている人にきちんと伝わるような音読や暗唱を心がけましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ・ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。	・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	・相手の話す内容を理解できていない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 ・天候、時間、物の値段など､日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり､答えたりすることができる。	・簡単な語句や文を用いて、自分のことを紹介できる。 ・前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。	・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施	コミュニケーションを行う目的、場面、状況に応じて必要な情報を読み取り、聞き取り、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話したり活用したりできる状況を、CAN-DOリストによる到達目標を的確に評価できる方法で実施	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	L1 “*Wagashi*：A Sweet Tradition” L2 “Smartphones and Smart Users”	聞くこと	a：時制について、また不定詞・動名詞の用法について理解している。 b：和菓子・電話に関する英文を聞き、その内容を理解する。 c：話された英文を聞いて，その概要や要点を捉えようとしている。	授業中の リスニングテスト
		読むこと	a：時制、不定詞・動名詞の理解をもとに、和菓子について、携帯電話の良い点・悪い点などについて理解している。 b：書かれた英文の概要や要点を捉えている。 c：書かれた英文の概要や要点を捉えようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題
		話すこと （発表） （やりとり）	a：携帯電話の良い点・悪い点などについて話す技能を身に付けている。 b：話す内容や話し方を工夫しながら理由を示して自分の考えを言う。 c：考えたことや気持ちなどについて、英文を引用して伝え合おうとしている。	授業中の スピーキングテスト
		書くこと	a:時制、不定詞・動名詞の理解をもとに，和菓子について、また携帯電話の良い点・悪い点などについて、書いて伝える技能を身に付けている。 b：既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して書いている。 c：，既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して，書いて伝えようとしている。	定期考査 提出課題 パフォーマンス課題
	中間考査			
	L3 “Two Kinds of Leadership”	聞くこと	a：関係代名詞の用法について理解している。 b：リーダーシップに関する英文を聞き、その内容を理解する。 c：話された英文を聞いて，その概要や要点を捉えようとしている。	授業中の リスニングテスト
		読むこと	a：関係代名詞の理解をもとに、２種類のリーダーシップについて理解している。 b：書かれた英文の概要や要点を捉えている。 c：書かれた英文の概要や要点を捉えようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題
		話すこと （発表） （やりとり）	a：リーダーシップについて自分の考えを話す技能を身に付けている。 b：話す内容や話し方を工夫しながら理由を示して自分の考えを言う。 c：考えたことや気持ちなどについて、英文を引用して伝え合おうとしている。	授業中の スピーキングテスト
		書くこと	a:関係代名詞の理解をもとに，２種類のリーダーシップについて、書いて伝える技能を身に付けている。 b：既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して書いている。	定期考査 パフォーマンス課題 提出課題

			c：，既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して，書いて伝えようとしている。	
	7月考査			
	L4 “Older Sports and Newer Sports” L5 “AI Meets the Arts” L6 “Dynamic Pricing：A New Pricing System”	聞くこと	a：比較表現、過去完了、関係副詞の用法について理解している。 b：スポーツ・ＡＩに関する英文を聞き、その内容を理解する。 c：話された英文を聞いて，その概要や要点を捉えようとしている。	授業中の リスニングテスト
		読むこと	a：比較表現、過去完了、関係副詞の理解をもとに、スポーツ・ＡＩに関する事柄について理解している。 b：書かれた英文の概要や要点を捉えている。 c：書かれた英文の概要や要点を捉えようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題
		話すこと （発表） （やりとり）	a：スポーツ・ＡＩに関する事柄について話す技能を身に付けている。 b：話す内容や話し方を工夫しながら理由を示して自分の考えを言う。 c：考えたことや気持ちなどについて、英文を引用して伝え合おうとしている。	授業中の スピーキングテスト
		書くこと	a：比較表現、過去完了、関係副詞の理解をもとに，スポーツ・ＡＩに関する事柄について、書いて伝える技能を身に付けている。 b：既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して書いている。 c：，既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して，書いて伝えようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題 提出課題
	期末考査			
後期	L7 “The Maldives：A Dream Destination?” L8 “Kazu Hiro：In Pursuit of a Dream”	聞くこと	a：基本５文型、強調構文の構造を理解している。 b：話された英文を聞いて，その概要や要点を捉えている。 c：話された英文を聞いて，その概要や要点を捉えようとしている。	授業中の リスニングテスト
		読むこと	a：基本５文型、強調構文の構造の理解をもとに，観光地・人生の夢などについて書かれた英文を読んで，概要や要点を捉える技能を身に付けている。 b：書かれた英文の概要や要点を捉えている。 c：書かれた英文の概要や要点を捉えようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題
		話すこと （発表） （やりとり）	a：観光地・人生の夢などについて話す技能を身に付けている。 b：話す内容や話し方を工夫しながら具体例などとともに話している。 c：考えたことや気持ちなどについて、英文を引用して伝え合おうとしている。	授業中の スピーキングテスト
		書くこと	a：基本５文型、強調構文の構造の理解をもとに，書いて伝える技能を身に付けている。 b：既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して，書いて伝えている。 c：，既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して，書いて伝えようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題 提出課題
	中間考査			
	L9 “From Recycle to Upcycle” L10 “Diversity at Japanese Companies”	聞くこと	a：分詞構文・仮定法過去の構造を理解している。 b：話された英文を聞いて，その概要や要点を捉えている。 c：話された英文を聞いて，その概要や要点を捉えようとしている。	授業中の リスニングテスト
		読むこと	a：分詞構文・仮定法過去の構造の理解をもとに，ゴミの再利用･雇用の多様性などに関して書かれた英文を読んで，概要や要点を捉える技能を身に付けている。 b：書かれた英文の概要や要点を捉えている。 c：書かれた英文の概要や要点を捉えようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題
		話すこと （発表） （やりとり）	a：ゴミの再利用などについて，自分の考えたことを理由などとともに話す技能を身に付けている。 b：話す内容や話し方を工夫しながら理由などとともに話している。	授業中の スピーキングテスト

			c: 考えたことや気持ちなどについて、英文を引用して伝え合おうとしている。	
		書くこと	a: 分詞構文・仮定法過去の構造の理解をもとに，ゴミの再利用などについて，自分の考えたことを書いて伝える技能を身に付けている。 b: 既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して，書いて伝えている。 c: ，既習の語句や表現などを用いて，情報や考えを整理して，書いて伝えようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題 提出課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度